

決算を チェック

委員会での
審査の概要を
お伝えします。

被災地域情報化推進補助金 補助金の内容は

問 国庫補助金の被災地域情報化推進補助金と無線システム普及支援事業費等補助金の内容は。

総務課 被災地域情報化推進補助金は、震災復興土地地区面整理事業により整備された山田第1団地周辺に、地上デジタル放送の受信が困難な区域が発生していたため、その地区の長崎飯岡地区テレ

ビ共聴組合に助成し、難視聴解消を図った事業であり、町から共聴組合に支払った分が総務省から町に交付されたもの。

無線システム普及支援事業費等補助金は、本庁舎や小中学校など、14カ所の避難所等に公衆無線LANを設置した費用に対する補助金である。

給食センター

食育の取り組みは

問 給食調理業務委託の中で食育に関連した取り組みを図っているか。

学校教育課 各家庭に対して献立表を配布するとともに、栄養教諭が各校に出向いて授業を行うことを予定している。また、地場産品を用いた給食の提供も行っていく。

問 地場産品を活用した給食を通じて、山田の子



季節のイベントではいつもと違うメニューも
(写真は七夕のメニュー)

どもたちをどのように育てる考えか。

教育長 給食は子どもの思い出に残るものと考えている。可能な限り地場産品を使った給食を提供したい。また、よく噛むことで脳の活性化や体力の向上にもつながるので、給食を通じて子どもたちの「一人間」を丸ごと育てていきたい。

町税滞納繰越収入未済

増えた要因は

問 個人町民税滞納繰越分の収入未済額が前年度と比較して300万円ほど増えているが、なぜ増えたのか。

税務課 昨年の台風19号により被害が発生したため滞納処分執行を控えたことや、新型コロナウイルスウ

イルス感染症により催告書の発送等を控えたことにより増となった。

※ 滞納繰越とは
賦課された年度に収納されなかった税金などを、次の年度に繰り越して収納する際に設ける項目のこと

町職員の人材育成

若手の育成方法は

問 若手職員の育成はどのように行っているのか。

総務課 町では職員研修計画を策定している。市町村研修協議会が主催する研修のほか、経験年数に応じた各種研修を行っている。新採用職員は、町長・副町長の講話、外部講師によるビジネスマ

ナーなどの研修も行って

問 その他の研修を行う考えはあるか。他市町村との人事交流も職員にとつてはいい刺激になると思うがどうか。

総務課 必要な研修は適宜行っていく。人事交流についても機会があれば行っていきたい。